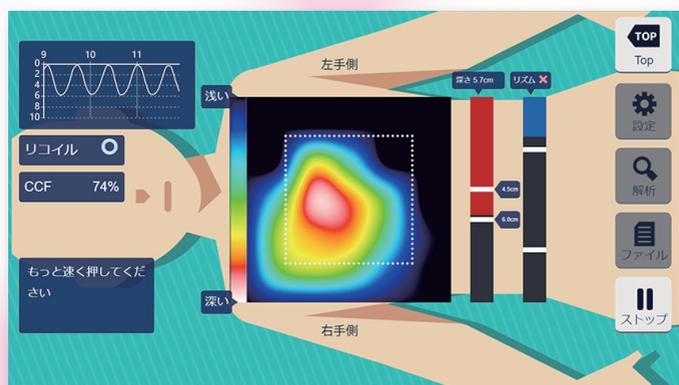


# 胸骨圧迫 訓練評価システム しんのすけくん



## アプリケーション使用方法 (無線化ユニット版)

- しんのすけくんを安全にお使いいただくため、必ず本書をお読みください。
- 本書の内容およびソフトウェアは仕様改良により、予告なく変更する場合があります。

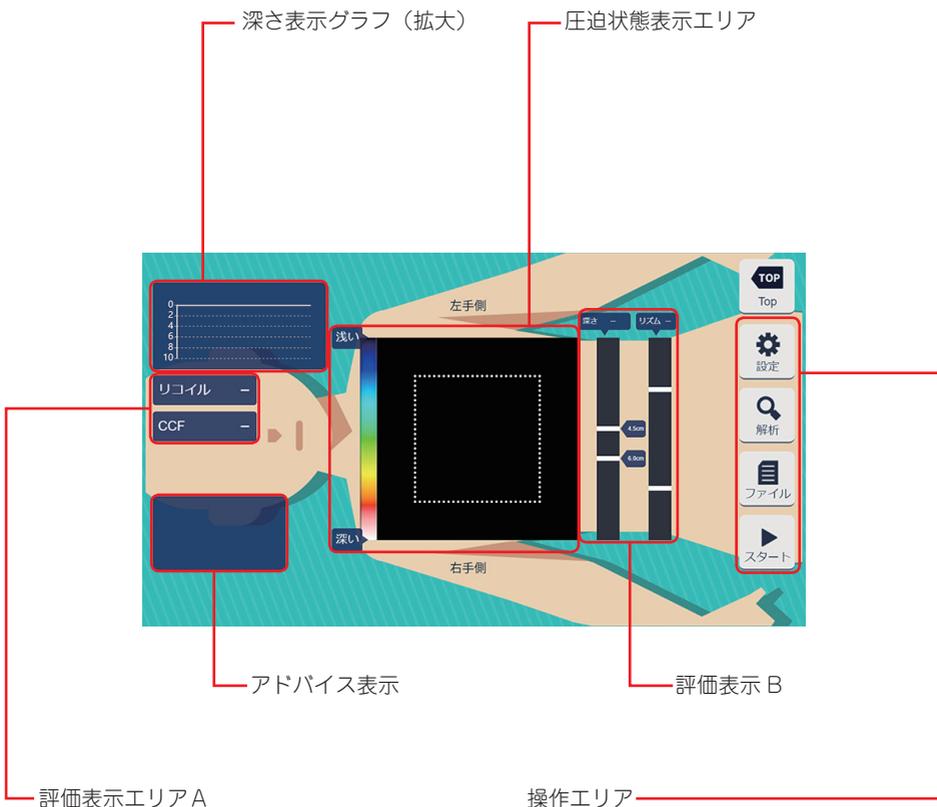
# 使い方

## 画面の見方

### ■ しんのすけくんの使い方

しんのすけくんで測定した圧迫位置、圧迫深さ、リズムなどをソフトウェアで表示、記録、または評価することができます。

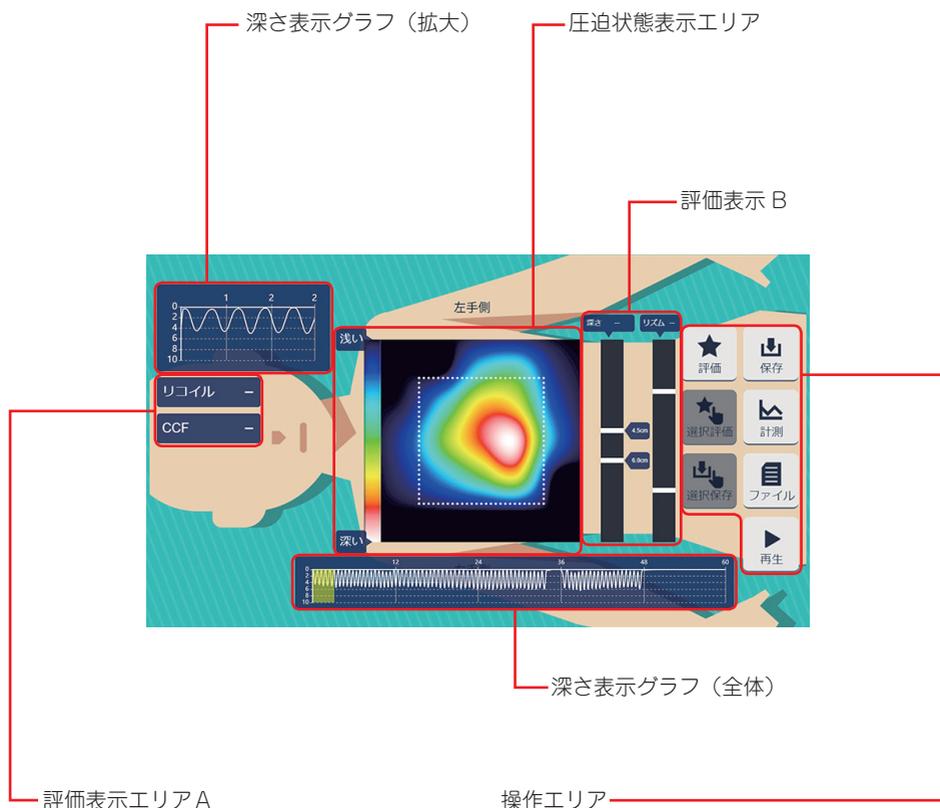
#### 計測画面



- 評価表示エリア A
- リコイル：圧迫後に胸が元の形に戻るよう圧迫解除すること
  - CCF：心肺停止中の胸骨圧迫時間比率

- 操作エリア
- 設定ボタン
  - 解析ボタン
  - ファイル呼び出しボタン
  - 計測開始/停止ボタン

## 解析画面



評価表示エリア A

- リコイル：圧迫後に胸が元の形に戻るよう圧迫解除すること
- CCF：心肺停止中の胸骨圧迫時間比率

操作エリア

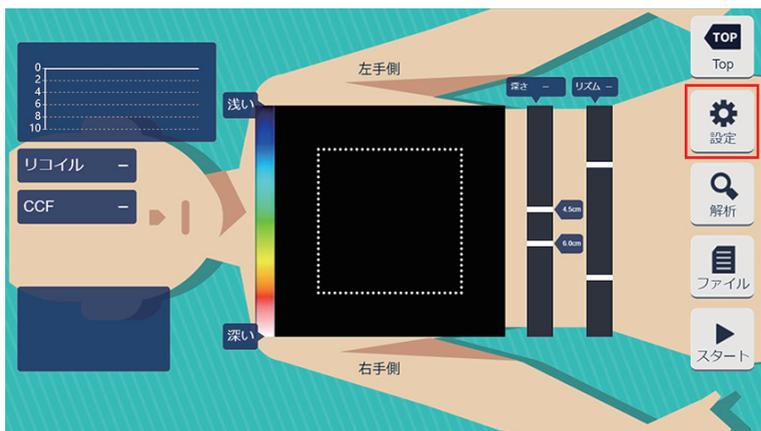
- 評価ボタン
- 保存ボタン
- 選択評価ボタン
- 解析ボタン
- 選択保存ボタン
- ファイル呼び出しボタン
- 再生/停止ボタン

# 計測のしかた

## ■ 計測する

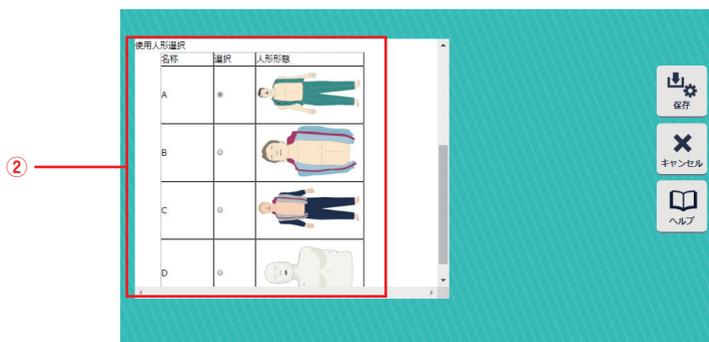
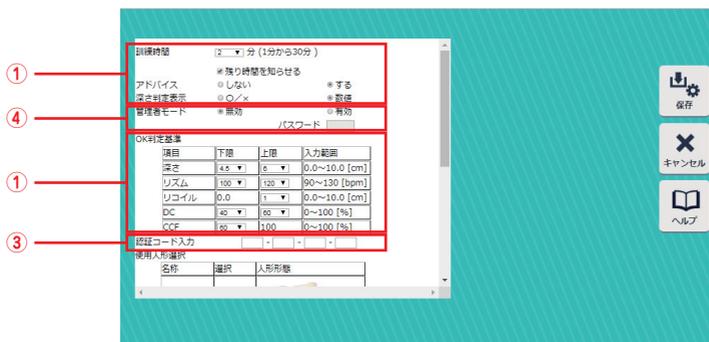
胸骨圧迫の位置・深さ等を計測します。

### 1 [設定]をタップする



## 2 設定をし、[OK]をタップする

下記画面内の項目を設定し、[OK]をタップしてください。



	項目	設定内容
①	「訓練時間」・「アドバイス」・ 「深さ判定表示」・「OK判定基準」	必要に応じて設定してください。
②	「使用人形」	ご使用になる人形のタイプを選択してください。
③	「センサ設定」	「認証コード 入力」：センサシートに記載されている認証コードを設定してください。（認証コードの設定は初回とセンサシート交換後の初回だけです）
④	「管理者モード設定」	必要に応じて手順③を参照し、設定してください。



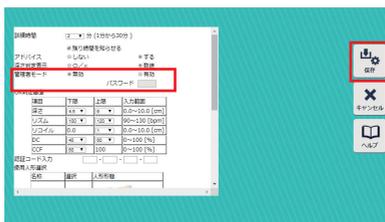
- ・センサシートへの圧迫の回数が 20,000 回を超えた場合、警告が表示されます。必ずセンサシートを取り替えてください。取り替えた際は、センサシートに記載されている認証コードを設定してください。
- ・異なる人形を選択すると、正しい表示ができないことがあります。

### 3 管理者モードの設定

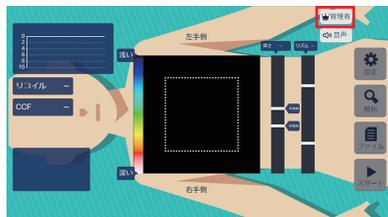
管理者モードは、複数人で使用する場合に、管理者以外の方の端末での機能を制限するモードです。

管理者にログインした方以外は、画面の閲覧のみとなり操作が出来なくなります。必要な場合のみ、下記手順にしたがって設定してください。

設定画面で管理者モード有効をタップし、パスワード（数字4桁）を設定してください。設定後、保存をタップし、評価画面に戻ってください。



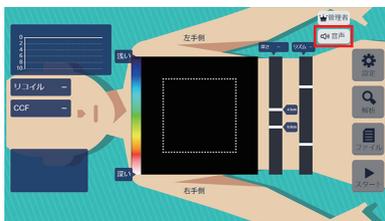
操作する端末で、右上に表示される「管理者」ボタンをタップし、ユーザー名にadminパスワードに設定したパスワードを入力し、ログインをタップしてください。



画像はGoogleChromeでの表示画面です。ご使用の環境により、表示が異なります。

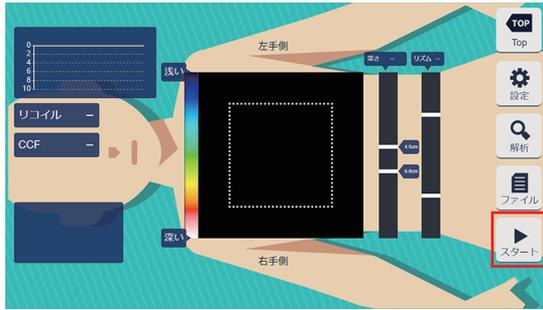


操作しない端末で音声出す場合は、音声ボタンをタップしてください。



## 4 [スタート]をタップし、センサシートの上に手を乗せ、胸骨圧迫をおこなう

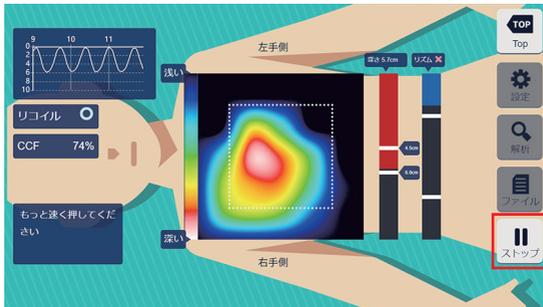
計測が開始されます。



設定した訓練時間になると計測が終了します。

計測が終了すると計測結果は保存され、全体の評価結果が再生されます。

計測を途中で止める場合は、[ストップ]をタップしてください。計測が終了します。



- 計測中、圧力分布の深さが大きな数値（10cm など）を示す場合は、お問い合わせ先にご連絡ください。
- 計測中は、センサシートの上で手がすべらないように注意してください。
- 圧迫深さは、目安としてご利用ください。



アプリを使用せずに計測を開始、保存を行う場合  
開始：本体の電源ボタンを1秒押す（SDカードのLED緑色点灯）  
停止・保存：本体の電源ボタンを2秒押す（SDカードのLED橙色⇒消灯）

## ■ 計測結果を再生する

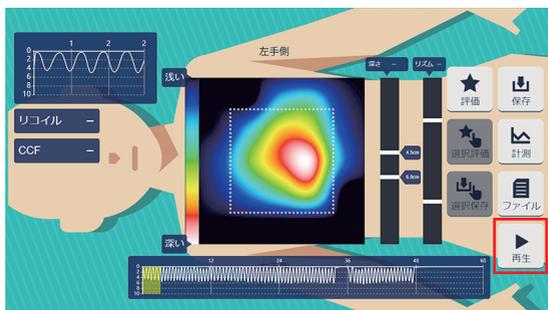
計測した結果を再生します。

### 直前の計測結果を再生したい場合

1 [解析]をタップする

2 [再生]をタップする

計測結果が再生されます。

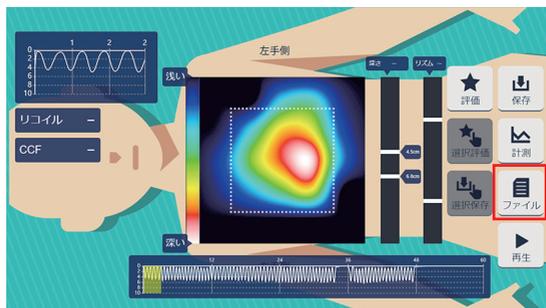


ポイント

計測結果は自動的に SD カードに保存されます。  
名前を付けて保存する場合は、「保存」の [全体] をタップしてください。

## 過去の計測結果を再生したい場合

- 1 [解析]をタップする
- 2 [ファイル]をタップする



- 3 再生したい計測結果を選択する  
表示された一覧から、再生したい計測結果を選択してください。

- 4 [再生]をタップする



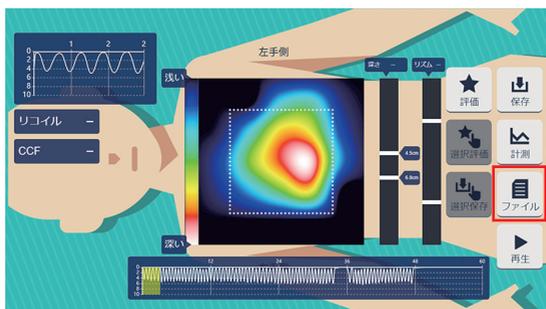
計測結果は自動的にSDカードに保存されます。  
名前を付けて保存する場合は、「保存」の[全体]をタップしてください。

## 計測結果の評価を表示する

計測した結果の評価を表示します。

計測直後の結果評価の表示は、本手順をおこなう必要はありません。

- 1 [解析]をタップする
- 2 [ファイル]をタップする



- 3 評価したい計測結果を選択する

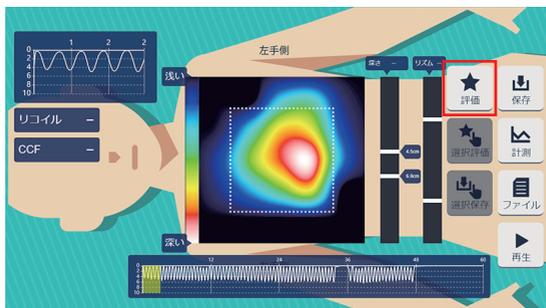
表示された一覧から、評価したい計測結果を選択してください。

### 計測結果のすべてを評価する場合

- 4 「評価」をタップする

計測結果のすべての評価が表示されます。

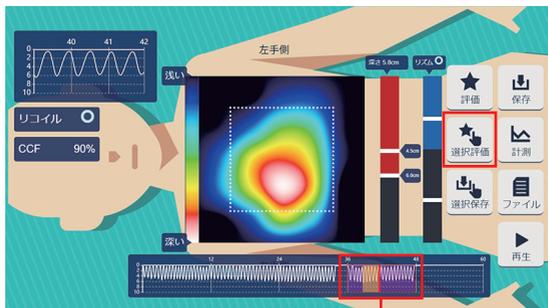
すべての評価を保存する場合は、「保存」をタップしてください。



## 計測結果の特定部分を評価する場合

### 4 深さ表示グラフで、評価したいいずれかの特定部分を スワイプしながら選択し、「選択評価」をタップする

計測結果の特定部分の評価が表示されます。特定部分の評価を保存する場合は、「選択保存」をタップしてください。



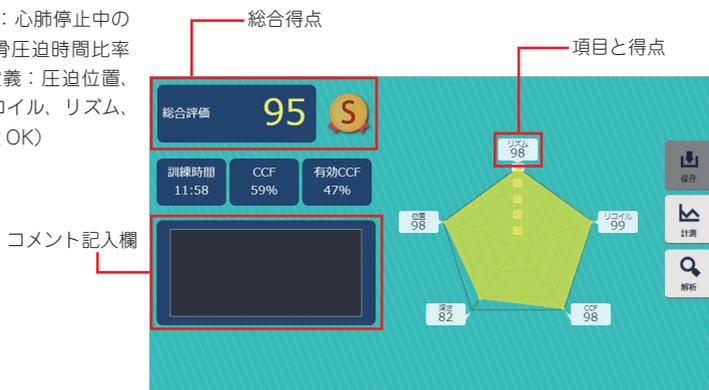
深さ表示グラフ（評価したい特定部分）

5項目の評価の得点は、訓練中の胸骨圧迫において判定内にあった割合です。「総合得点」は5項目の平均値になります。

有効 CCF：心肺停止中の  
有効な胸骨圧迫時間比率  
(有効の定義：圧迫位置、  
深さ、リコイル、リズム、  
DC が判定 OK)



ポイント



ご使用後は、センサシートをセンサケースに取り付けたまま、保管箱に入れて保管してください。(専用ケーブルは取り外してください)